

# 決算説明資料

## 2025年4月期 3Q

株式会社ザッパラス

<https://www.zappallas.com/>

東証スタンダード市場：3770



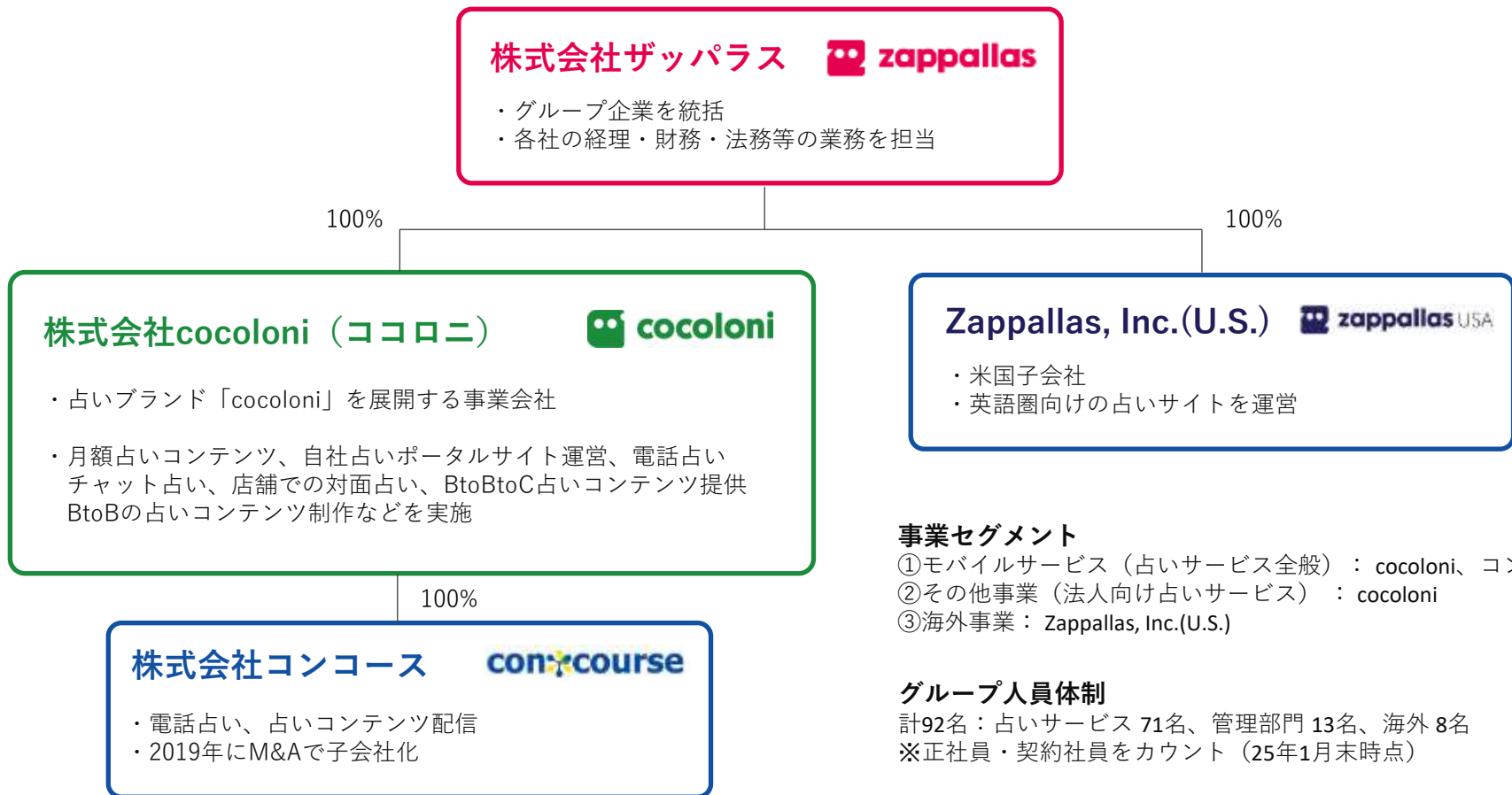
# 1. 当社について

---



# 01 当社グループ

デジタルコンテンツを中心に、電話・チャット・店舗・法人向けなど  
多様な占いサービスを提供



## 02 モバイルサービス事業セグメント（占いサービス）

25/4期 3Q実績：セグメント売上高2,870百万円、営業利益424百万円

（ご参考）前期 24/4期 通期実績：セグメント売上高3,854百万円、営業利益692百万円

### 月額占いサイト



- ・人気占い師が監修する占いコンテンツを多数提供
- ・携帯キャリア課金による月額396円(税込)の料金体系が中心

#### ■サイト例

- ・[星ひとみ 幸せの天星術](#)
- ・[琉球風水志シウマ 1分間運数意学](#)
- ・[365誕生日大占術](#)

### 占いポータル



- ・様々な占いコンテンツを楽しめるポータルサイト「cocoloni占い館」を運営
- ・ライトな占いファン向けの「[Sun](#)」コアな占いファン向けの「[Moon](#)」2段構成で様々な層の支持を獲得

### オンライン占い (電話・チャット)



#### ■運営サービス

- ・[ロバミミ](#)（電話）
- ・[Chapli](#)（チャット）
- ・[シェリール](#)（電話）

### リアル店舗



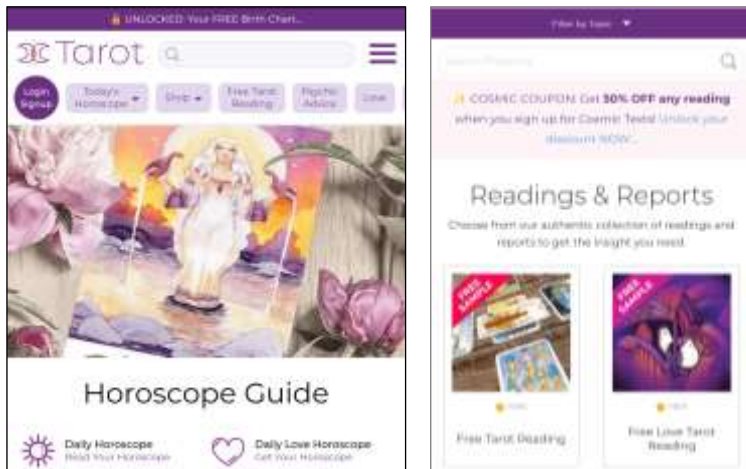
- ・占い師による対面鑑定を提供
- ・[立川店](#)と[川越店](#)の2店舗

# 03 海外事業・その他事業セグメント

25/4期 3Q実績：  
セグメント売上高247百万円、営業利益40百万円

前期 24/4期 通期実績：セグメント売上高402百万円、営業利益▲48百万円

## 海外



- ・英語圏向け占いサイト [Tarot.com](https://www.tarot.com) が中心
- ・コンテンツ課金と広告収益の2本柱
- ・人員削減など体制整備を行い、損益は改善

25/4期 3Q実績：  
セグメント売上高87百万円、営業利益32百万円

前期 24/4期 通期実績：セグメント売上高116百万円、営業利益41百万円

## その他



各種イベントへ  
占い師を派遣

大手百貨店Webメディアの  
占いコーナーを監修

気象情報アプリへ  
占いAPIをシステム提供

- ・法人向けに各種の占い関連サービスを提供

## 占いデジタルコンテンツの絶え間ない強化

- ・人気コンテンツの維持
- ・新規コンテンツの継続的なリリース
- ・プロモーションの費用対効果の最適化

## オンライン占いとリアル店舗の育成・連携

- ・拡大傾向にあるオンライン占い市場のシェア開拓
- ・オンライン占いとリアル店舗は顧客獲得においてシナジーがあるため相互連携を推進
- ・リアル店舗の多店舗化に向けた運営モデル確立
- ・電話・チャット・店舗で活躍する占い師の採用強化

## 事業提携・M&A・海外展開・財務戦略

- ・占いサービスを活用・PRできる事業提携を、業種限らず積極的に模索
- ・大株主の光通信グループとの業務提携も視野に
- ・占い事業への統合や強化に繋がる企業・サービスのM&Aを積極的に検討
- ・海外での事業展開に関する情報収集も継続的に実施
- ・強固な財務基盤（自己資本比率91.0%）を強みに、投資運用や株主還元を機動的に検討

## AIの活用

- ・AI技術の発展により、長いコンテキストの投入が可能となり、その精度も飛躍的に高まり続けている
- ・AIの活用は必須と捉え、研究開発を実施中
- ・各サービスの課題を解決・補完するものとしてAIを活用

## II. 概況

---

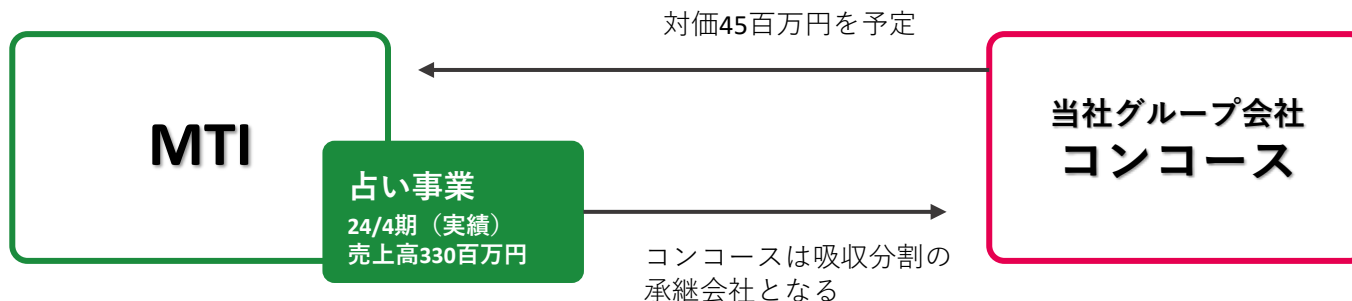


## 当第3四半期はプロモーションを強化。さらに今後M&Aを予定

- 経営合理化を経て、利益体質へ変化。当第3四半期は売上高3,205百万円、営業利益227百万円  
(※前年同四半期は売上高3,295百万円、営業利益201百万円)
- 年末年始は占い需要が高まる時期であり、YouTube等のSNSを通じた露出拡大により新たな顧客へリーチすることができ、一定の成果が見られた
- 広告宣伝費の増加により当第3四半期の利益は減少したが、上述の新規顧客獲得などの成果は第4四半期以降の売上高へ貢献するものと見込まれる
- 米国子会社は人員最適化等の効果により第1四半期より黒字を継続中
- 資本効率の向上及び株主還元の一環として、当第3四半期中も引き続き、自己株式の取得を実施（現在は終了）  
2024年9月～11月にかけて約30百万円の取得を行った
- 株式会社エムティーアイ（東証プライム市場：9438）より占いサービスの事業承継を予定  
次ページにて説明



## 電話占い、占いコンテンツサイト等を承継予定



2025年4月1日を効力発生日（予定）としてMTI社の占い事業を、当社グループのコンコースが吸収分割で承継予定  
当社グループの占いサービスの拡充のため、今後も占いサービス関連のM&Aは、案件のソーシングや取り組みを積極的に推進していく

（ご参考）MTI社リリース [2025年2月12日付「会社分割（簡易吸収分割）による事業の承継に関するお知らせ」](#)

### 譲受予定サービスの主な例

**ULanar**  
電話とメールで占定のウラナ

電話占い「ウラナ」

**GamilleVoIP**  
電話でライブ占いのお悩み相談

電話占い「カミール」

スマート占いDX<sup>★</sup>

占いポータル「スマート占いDX」

**今日の運勢**  
スゴ得

スゴ得「今日の運勢」

# III. 決算概要

---

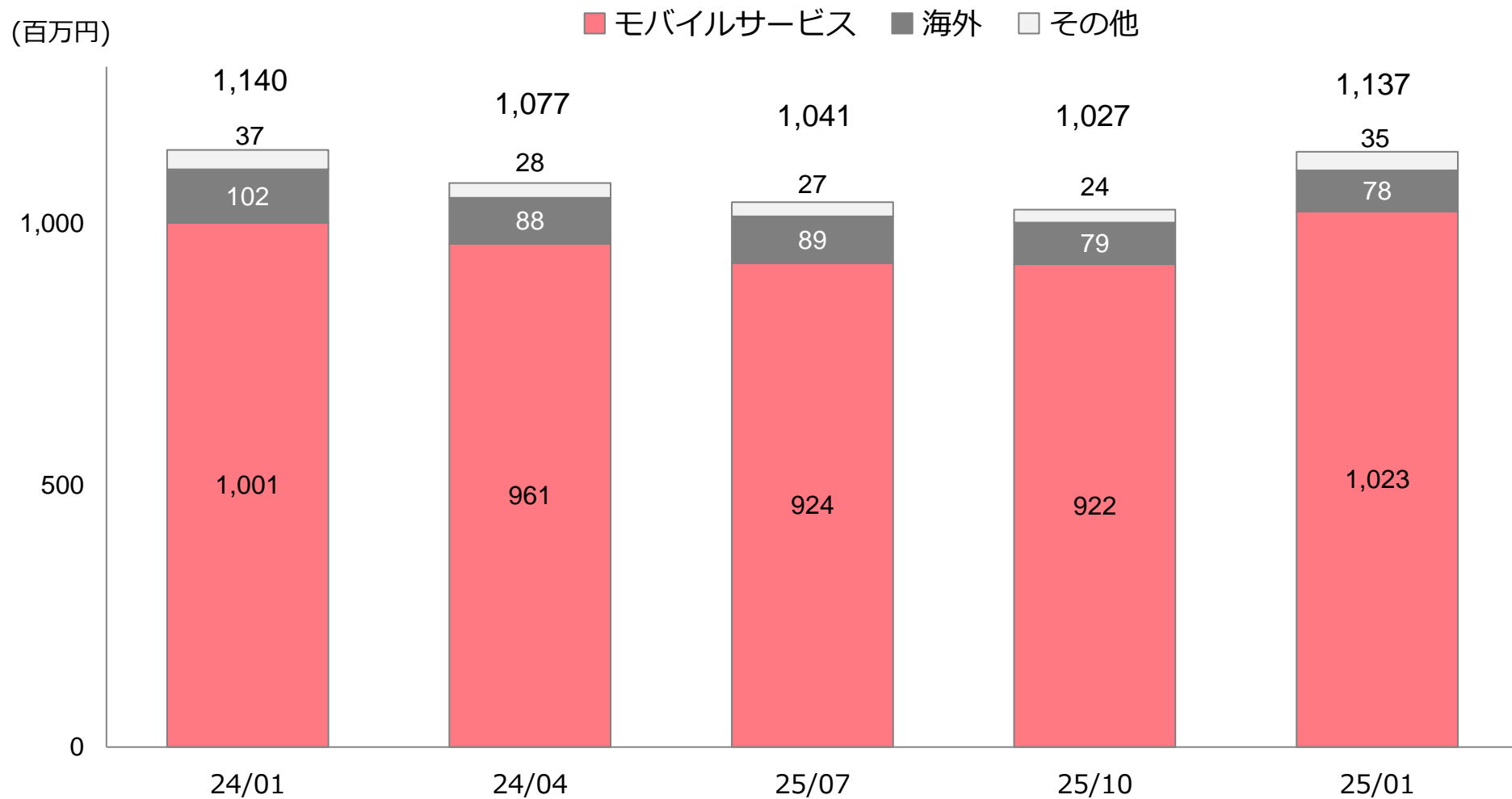


## 07 連結P/Lサマリー（前年同期比）

(単位：百万円)	2024年4月期 第3四半期		2025年4月期 第3四半期		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	3,295	100.0%	3,205	100.0%	-2.7%
売上総利益	2,376	72.1%	2,268	70.8%	-4.5%
販売費及び一般管理費	2,174	66.0%	2,041	63.7%	-6.1%
営業利益	201	6.1%	227	7.1%	12.5%
経常利益	240	7.3%	234	7.3%	-2.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	93	2.8%	174	5.4%	87.6%

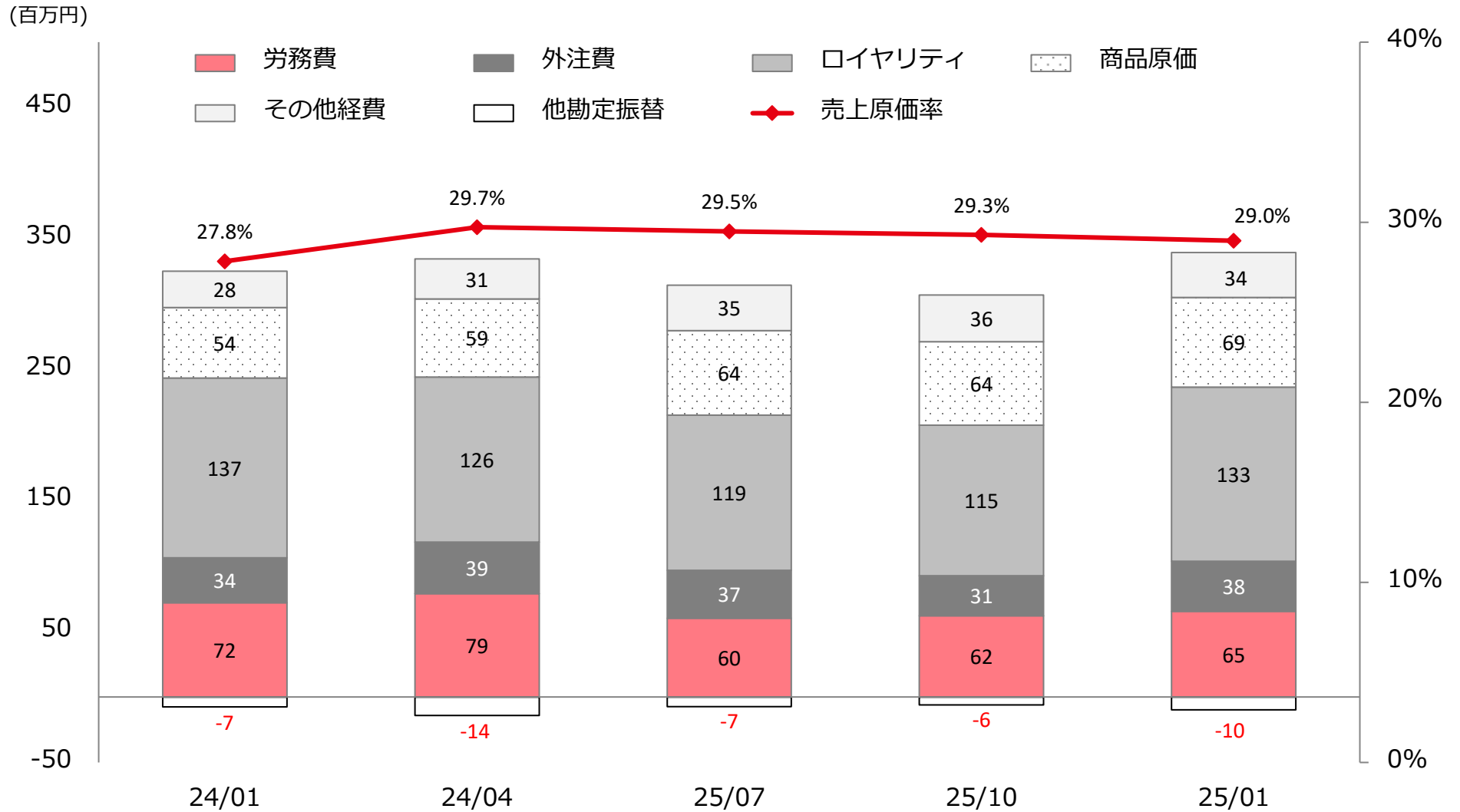
- モバイルサービス事業は着実に推移しているものの、海外事業の減収などにより、連結での売上高は微減一方で、コスト削減により販管費が抑制され営業利益は増加
- 前期は株主総会関連や事業構造改善の一時的な特別損失が発生。今期は特別損失などは発生していない

## 08 連結売上高の四半期推移

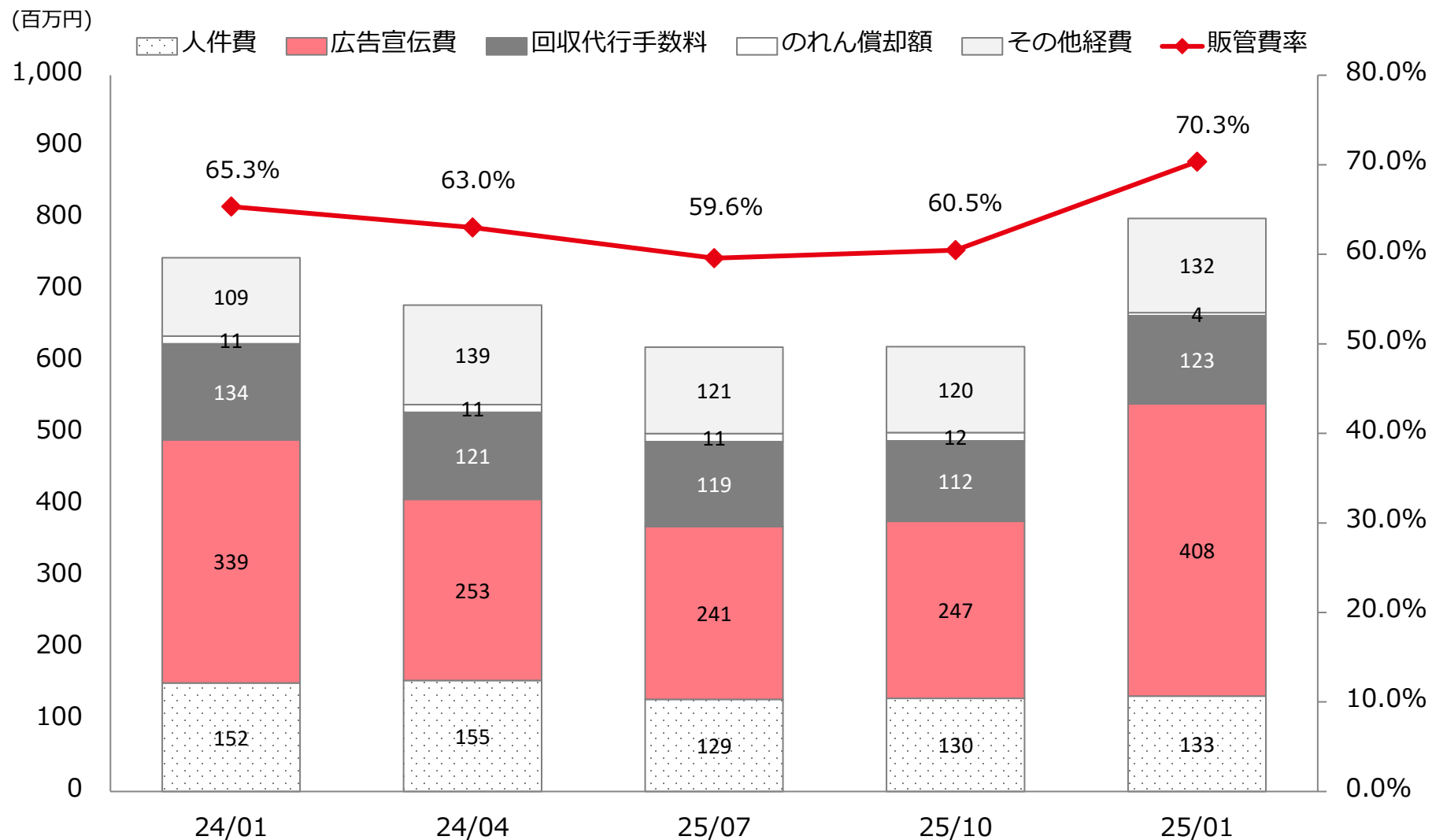


(\*) : セグメント間取引が発生しておりますが、金額が軽微のため上記グラフには調整額を含めておりません。

# 09 連結売上原価の四半期推移

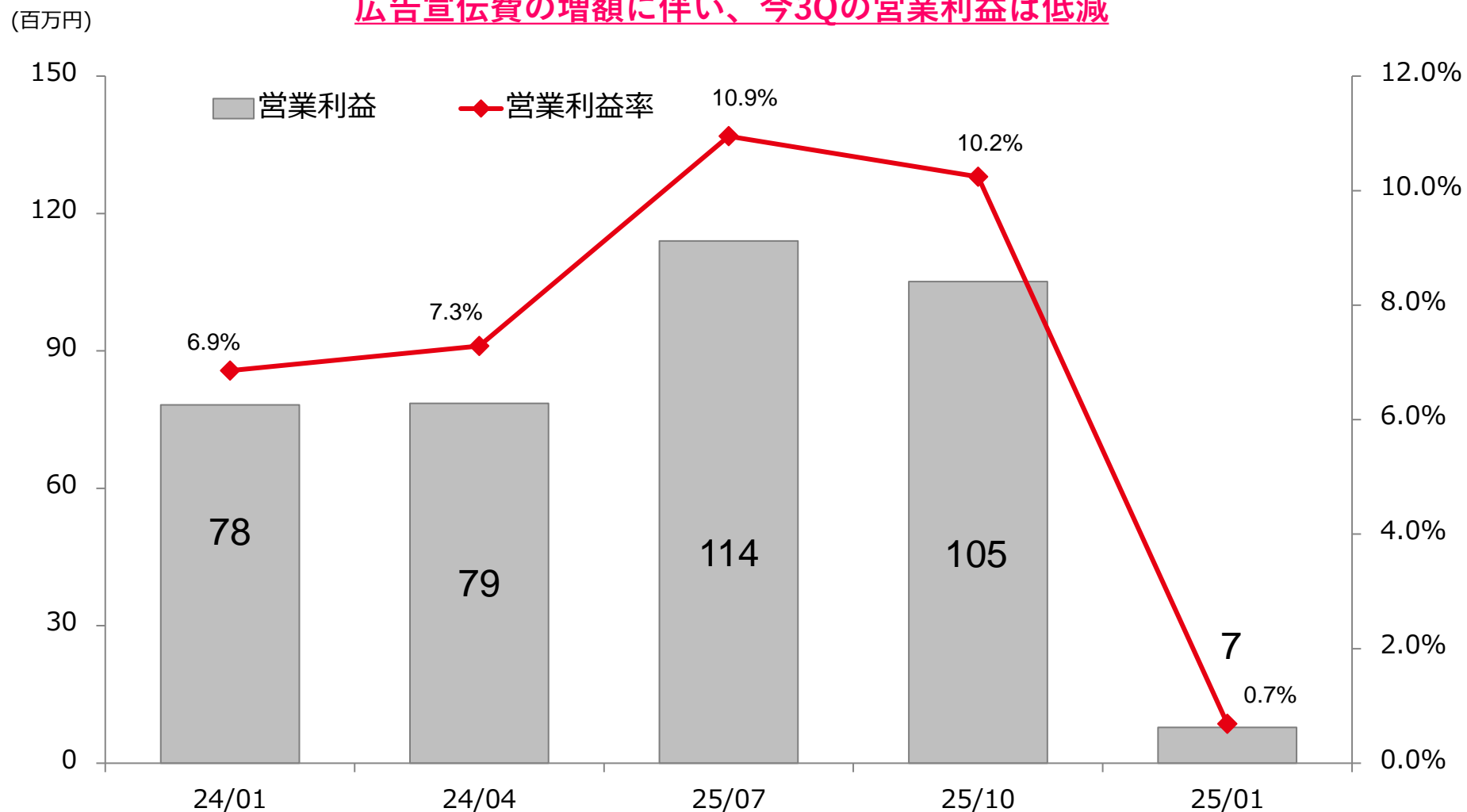


# 10 連結販管費の四半期推移



# 11 連結営業利益の四半期推移

広告宣伝費の増額に伴い、今3Qの営業利益は低減



## IV. モバイルサービス事業の状況

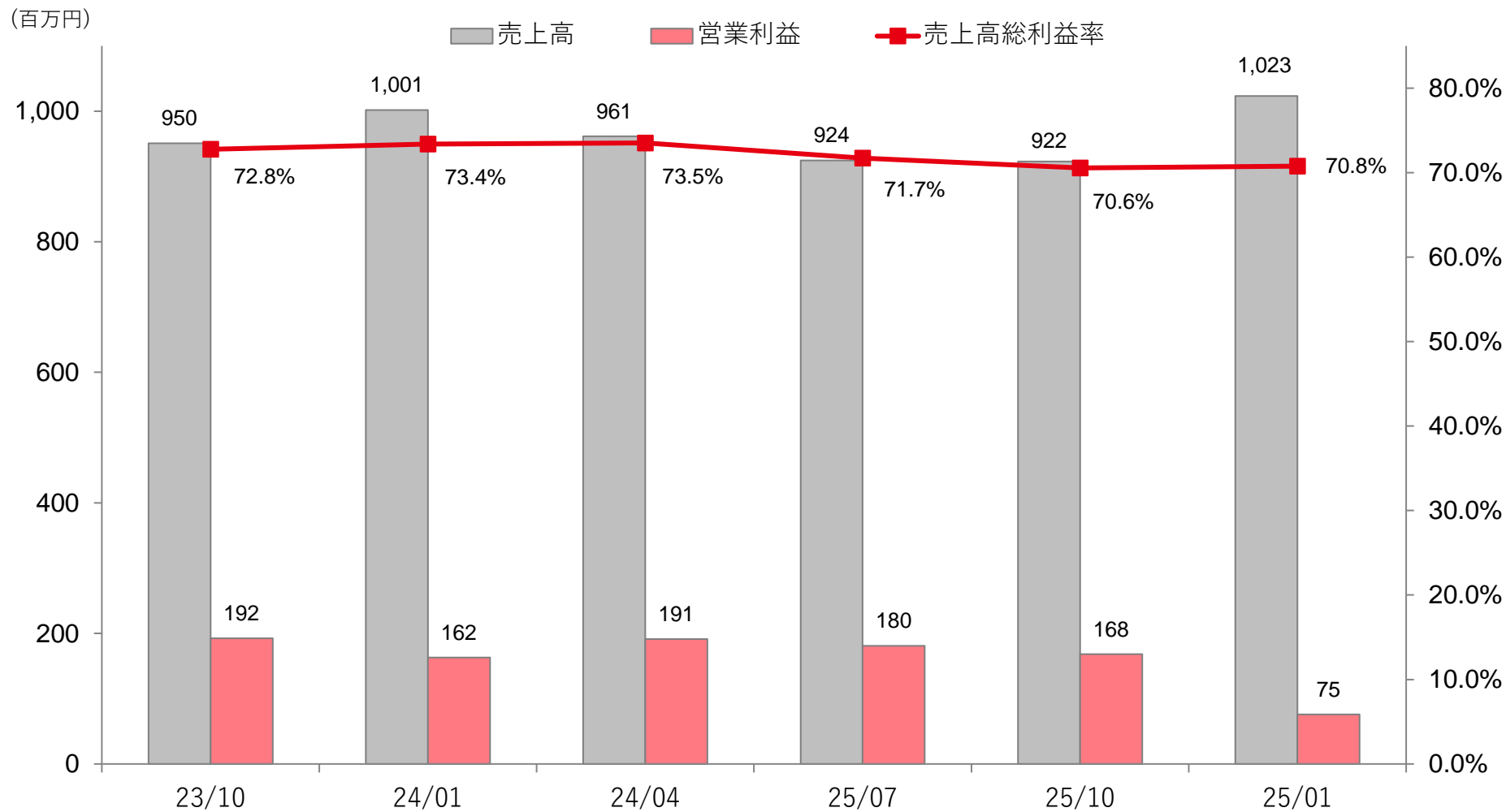
---





# 12 モバイルサービス事業：四半期推移

広告宣伝費の増額や季節要因もあり、今3Qは増収



# 13 モバイルサービス事業：前年同期比

(単位：百万円)		2024年4月期 第3四半期	対売上 比率	2025年4月期 第3四半期	対売上 比率
売上高		2,893	100.0%	2,870	100.0%
原 価	労務費	146	5.0%	148	5.2%
	ロイヤリティ	380	13.1%	356	12.4%
	外注費	51	1.8%	69	2.4%
	その他	195	6.7%	261	9.1%
販 管 費	人件費	162	5.6%	186	6.5%
	広告宣伝費	937	32.4%	894	31.1%
	回収代行手数料	397	13.7%	364	12.7%
	その他	119	4.1%	164	5.7%
営業利益		501	17.3%	424	14.8%

※費用については連結相殺前の数値で比較しております。

# V. 參考資料

---



# 14 連結B/Sサマリー

## <資産の部>

(単位：百万円)	2024年4月期 期末①	2025年4月期 3Q②	増減額 (②-①)
	(2024年4月末)	(2025年1月末)	
現金及び預金	4,901	2,622	-2,278
売掛金	476	500	24
有価証券	0	200	200
未収還付法人税等	49	2	-46
その他	130	161	30
<b>流動資産合計</b>	<b>5,509</b>	<b>3,488</b>	<b>-2,021</b>
有形固定資産合計	69	52	-17
ソフトウェア	43	32	-10
のれん	25	5	-20
その他	5	3	-1
無形固定資産合計	74	42	-32
投資有価証券	424	2,561	2,137
その他	123	287	163
投資その他の資産合計	548	2,849	2,300
<b>固定資産合計</b>	<b>692</b>	<b>2,943</b>	<b>2,250</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,202</b>	<b>6,431</b>	<b>229</b>

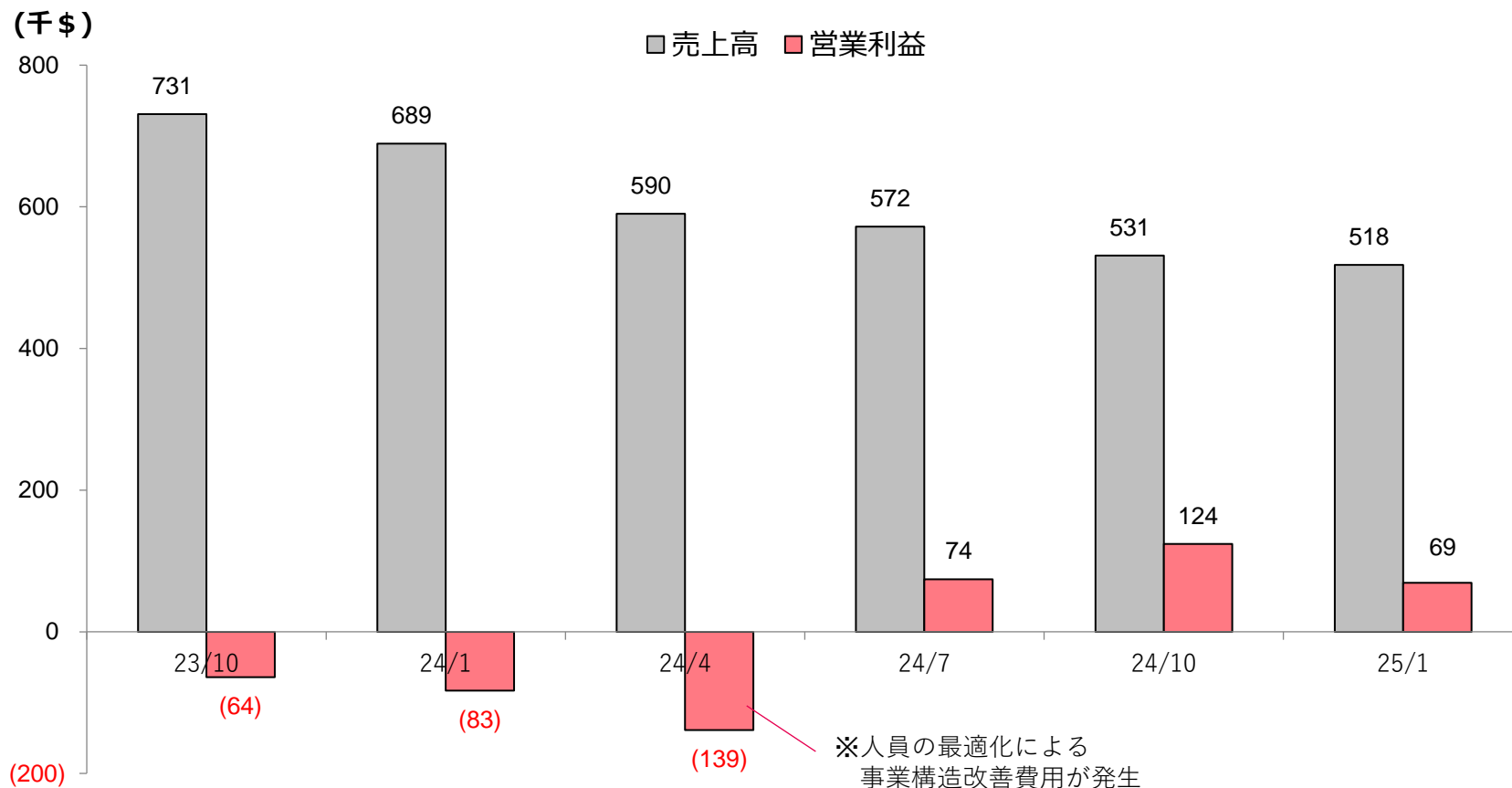
## <負債・純資産の部>

(単位：百万円)	2024年4月期 期末①	2025年4月期 3Q②	増減額 (②-①)
	(2024年4月末)	(2025年1月末)	
買掛金	154	171	17
未払金	167	251	84
未払法人税等	87	9	-78
その他	107	90	-16
<b>流動負債合計</b>	<b>516</b>	<b>523</b>	<b>6</b>
<b>固定負債合計</b>	<b>8</b>	<b>58</b>	<b>50</b>
<b>負債合計</b>	<b>525</b>	<b>582</b>	<b>56</b>
株主資本合計	5,639	5,701	62
その他包括利益累計額合計	37	147	109
<b>純資産合計</b>	<b>5,677</b>	<b>5,849</b>	<b>172</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>6,202</b>	<b>6,431</b>	<b>229</b>

- ・ 現預金の一部を、投資運用に振り向けたため、流動資産の有価証券および投資その他の資産の投資有価証券が増加
- ・ 財務体質や事業基盤の安定している上場企業の株式等へ分散投資し、長期目線での運用を行う

# 15 海外事業：四半期業績推移

人員最適化など構造改善により、2025年4月期は黒字へ転換して推移中



(\*1) : 海外事業の売上高・営業利益につきましては、日本円換算前の連結相殺後の数値を用いております。

(\*2) : 2023年4月期までの営業利益は、のれん償却前の数値です。(のれん償却費 185K\$/Q)

## 16 会社概要

- ・ 社名 株式会社ザッパラス
- ・ 本社 東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目51番7号  
PORTAL POINT HARAJUKU ANNEX 3 階
- ・ 設立 2000年3月
- ・ 資本金 14億7,634万円（2025年1月末時点）
- ・ 従業員数 連結92名（2025年1月末時点）
  
- ・ 取締役
  - 代表取締役 溝上 雅俊
  - 取締役 永井 裕恭
  - 取締役 小林 真人
  - 社外取締役（監査等委員） 市川 雅彦
  - 社外取締役（監査等委員） 柴田 亮
  - 社外取締役（監査等委員） 竹中 由重（弁護士）

# 17 株主構成(2024年10月末現在)

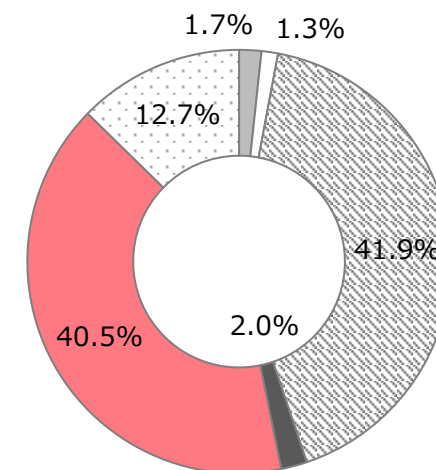
- 発行済株式数：13,651,000株／株主数：3,459名

## ■大株主の状況

	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
川嶋 真理	2,912,000	21.33
株式会社ザッパラス(自己株式)	1,730,903	12.67
光通信株式会社	1,729,300	12.66
株式会社UH Partners 2	1,342,800	9.83
株式会社エスアイエル	1,281,000	9.38
株式会社UH Partners 3	1,281,000	9.38
個人株主	209,200	1.53
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	185,000	1.35
個人株主	135,200	0.99
Bank Julius Baer & Co. Ltd.	130,000	0.95

※当社創業者の川嶋真理氏は、海外の金融機関に信託している株式を含めた実質所有株式数で掲載しています。  
それに伴い所有者別分布のグラフも調整を行っています。

## ■所有者別分布（所有株式割合）



- 金融機関
- 金融商品取引業者
- 個人・その他
- 個人株主
- 外国法人等
- 自己株式
- その他法人

## IRお問い合わせ先

管理グループ IR担当

MAIL : [ir@zappallas.com](mailto:ir@zappallas.com)